

## 令和7年度第2回川口市地域保健審議会会議録

- 1 開催日時 令和8年2月2日（月）午後1時30分～午後2時00分
- 2 開催場所 鳩ヶ谷庁舎 2階大会議室
- 3 出席者 **【委員】** 14人  
長江厚、倉田豊、金子裕子、永井晃、藤波康彰、茂野明也、  
宗像幸彦、渡邊謙、阿部広美、久保和見、請川かおり、富田守甫、  
増田泰子、大沼早苗  
  
**【事務局】** 14人  
小澤保健部長、岡本保健部理事兼保健所長、矢崎保健総務課長、  
妹尾管理課長、西尾疾病対策課長、堀江健康増進課長、  
諸橋地域保健センター長、大澤生活衛生課長、  
徳永食品衛生課長、近衛生検査課長、  
菅井保健総務課課長補佐、森口管理課課長補佐、  
池田保健総務課主査、神野保健総務課主事
- 4 議題  
報告事項 1 令和8年度川口市保健所の運営計画について
- 5 会議の概要  
(1) 開 会  
(2) 会長挨拶  
(3) 議 題  
(4) その他  
(5) 閉 会

議 事	
事務局	開会にあたり、会長より挨拶を賜りたい。
会長	本日の議題は「令和 8 年度 川口市保健所の運営計画について」の報告である。皆様から意見をいただくことで、保健衛生施策に活かされることを期待する。
事務局	本日は傍聴希望者はなし。 また、委員定数 17 人のところ 14 人が出席しており、審議会条例第 7 条第 2 項に基づき、本会議は成立する。
事務局	審議会条例第 7 条第 1 項の規定に基づき、会議の議長は会長が務めることとなるため、進行を長江会長にお願いする。
議長	議事録作成にあたり、議事録署名人を 2 人指名する。(異議なく、承認された。)
議長	報告事項 1 「令和 8 年度 川口市保健所の運営計画について」の説明を求める。
事務局	～資料「報告事項 1」に基づき説明を行った～
議長	意見等はあるか。
委員	感染症についての質問である。毎年 11 月頃からインフルエンザが流行する。コロナ禍の頃は 1～2 年間位インフルエンザは流行していなかった印象である。これはコロナ禍においては、手洗いやマスクの着用、消毒が徹底されていたためと思われる。学校等において、冬の間だけでもマスク着用について指導することはできないものか。
事務局	インフルエンザの定点医療機関からの毎週の報告では、感染者は 19 歳以下が多く、最新の報告では全体の約 8 割を占めている。その多くが小中学生で、学校での集団生活が感染拡大の要因であると思われる。感染予防としては、手洗い、マスク着用、換気、人混みを避ける、これらの対策が有効とされる。インフルエンザは予防接種も併せて案内しているが、いずれも強制できるものではないため、マスクの着用等についても同様に強制することはできないのが現状である。しかし、症状のある方や高齢者など重症化リスクがある方に接する時などの着用は必要であると認識している。引き続き市ホームページや SNS 等で市民への情報提供、並びに感染対策、適切な受診等の周知に努めていきたい。

委員	<p>報告書 A-3 (7) の乳幼児健康診査事業の中の、「5歳児健康診査」について質問する。「令和7年版川口市保健事業概要」67ページにおいて、発達障害についての相談が多いことがわかる。発達障害児向けのオンライン講座を行っている仲間聞いたところ、登録者は2,000人いる状態で、発達障害について支援が必要な人が多いという状況であると思う。5歳児健康診査において、発達障害児へどのような提案や支援ができるのか。</p>
事務局	<p>5歳児健康診査は、発達に課題を抱えるお子さんに対し、必要な支援につなげる目的で実施するものである。5歳児健康診査会場には、子育て関係の担当課、障害福祉課、わかゆり学園、指導課等の職員も同席し、関係課による個別相談ができるようにする。支援の内容や、療育の状況等を関係機関と連携できる体制を考えている。</p>
委員	<p>発達障害についての支援が必要な方は多いと思う。何も支援せずに発達に課題のあるまま大人になる前に、早期に支援につなぐことができるかが重要であると思う。</p>
委員	<p>5歳児健康診査とは、具体的にどのようなことを行うのか。</p>
事務局	<p>対象は、5歳2ヶ月から3ヶ月の幼児で、療育施設や医療機関につながない幼児とし、具体的には、市が5歳の誕生月に発達チェックリストを送付し、受診希望者から聞き取りを行い、受診の必要性を認めた幼児。また、保育所等から受診を勧奨された幼児や、未就園児も対象とし、令和8年度は約170人を想定している。具体的な内容は、問診、身体測定、小児科医の診察、個別相談等である。令和8年4月に発達チェックリストの送付を開始し、令和8年6月から会場での5歳児健康診査を開始する。5歳児健康診査は月1回開催で、偶数月は地域保健センター、奇数月は鳩ヶ谷庁舎で行うことを予定している。</p>
委員	<p>感染症についての質問をする。私は仕事にも関係するので、毎週インフルエンザの流行状況について市ホームページを確認しているが、普通の市民はそこまで見ないと思う。登校中の小学生を見てもほとんどマスクをしていない。電車に乗っている学生もマスクをしていない。学校の入口にポスターを貼るなどの対策はできないものか。マスク着用を徹底させるのは難しいのか。</p>
事務局	<p>インフルエンザ流行時には、国から教育委員会にも通知がある。国からの通知に従い、マスク以外にも手洗いや換気等学校でも対応している。保健所としても</p>

議長	<p>学校保健課と連携し、できる部分については引き続き対応していきたい。</p> <p>「その他」について事務局からの説明を求める。</p>
事務局	<p>審議会の委員については、2年ごとの改選となり、来年度の審議会は、新たな委員を選出しての開催となる。今後とも、本市保健衛生行政へのご理解・ご協力をお願いしたい。</p>
議長	<p>意見等はあるか。</p> <p>(意見等なし)</p>
議長	<p>令和7年度第2回川口市地域保健審議会を閉会する。</p>